



# ほけんだより



こども未来局  
保育・子育て推進部

令和7年7月1日 上麻生保育園

暑い季節がやってきました。梅雨明け直後の気温の高い日は、体が暑さに慣れていないため熱中症に注意が必要です。水分補給や体調管理に気をつけましょう。暑いからと室内ばかりで過ごさずに、涼しい時間帯には短時間の外遊びをするなど、暑さに負けない体づくりを心がけましょう。



## 夏に多い感染症



### 咽頭結膜熱(プール熱)

★登園許可証明書が必要な感染症です。

原因：アデノウイルスによる飛沫・接触感染

目やにや便からうつることもあります。

症状：39℃前後の発熱とのどの痛みがあり、目のかゆみや痛み、充血、涙など結膜炎の症状が出るのが特徴です。

★感染力が強いため、症状がなくなり2日経過するまでは登園停止になり、登園には医師の許可書が必要です。

### 流行性角結膜炎(はやり目)

★登園許可証明書が必要な感染症です。

原因：アデノウイルスの接触・飛沫感染

症状：瞼の腫れや異物感、痛み、充血、目やにや発熱、下痢を伴うこともあります。

★感染力が強く、プールだけでなくタオルの共有や手指の接触によっても感染する。登園停止となり、登園には医師の許可書が必要です。

### 手足口病(登園許可証明書は不要です)

原因：コクサッキーウイルスやエンテロウイルスによる飛沫感染

症状：熱や手のひらや足の裏、口の中に小さな水ぼうや発しんができる。

★3～5日で症状が軽快するが、まれに髄膜炎などの合併症をおこすことがあるので、頭痛やおう吐を伴う熱が続くときは、すぐに受診しましょう。

### ヘルパンギーナ(登園許可証明書は不要です)

原因：コクサッキーウイルスなどの飛沫感染

症状：高熱、のどの痛みが特徴です。のどに水ぼうや潰瘍ができて痛みがひどく、水分もとれなくなることもあります。

★のどの痛みは熱が下がってからも続くことがあります。熱やのどの痛みがあるうちは安静に過ごしましょう。



## 気をつけよう！水の事故

子どもは水遊びが大好きです。しかし水場には危険が潜んでいます。ほんの10cmのたまり水でもおぼれることがあります。また、床や地面が濡れて滑りやすくなっていると思わぬ怪我につながります。溺水・窒息・転落は一瞬で命に係わる大事故になります。ご家庭でもビニールプール、川や海での水遊び中は目を離さないようにしましょう。また、家庭内でもお風呂に水を貯め置きする場合は鍵を掛ける、水を貯めた洗濯機やトイレは蓋をするようにしましょう。(参考：消費者庁)